



# かながわワイド

浜崎賀倉子浦山沢崎川塚磯宮原柄井井田北  
横川横鎌逗三葉藤茅寒平大二小南中大松山

## 20年観光客3分の2に

### 市調査前年比、コロナ直撃

**三浦** 三浦市を訪れた入れ込み観光客が、2020年は前年の3分の2程度に落ち込んだことが市の調査(速報値)で分かった。新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛が直撃した。今年も前半はイベントの中止が相次ぎ、厳しい状況が続く。

速報値の観光客数は390万人。今後変動があるものの、前年比約200万人減の400万人前後にとどまるとみられる。消費額は47%減の69億7千万円と観光客以上に落ち込む見込み。担当者は「消費単価の高い宿泊客の減少が影響した」とみている。

16年からは4年連続で600万人を突破し、18年は平成になって最多の637万人、19年は614万人だった。平成以降で最低は1998年の445万人だが、20年はこれを下回る見込み。地域別にみると、マクロをはじめ「食のまち」のイ

メージが浸透した三崎地区は28%減の162万人、城ヶ島は32%減の96万人だったのに対し、三浦海岸は49%減の88万人。三浦国際市民マラソンや三浦海岸納涼花火大会といった大規模イベントが相次いで中止になった影響が大きいようだ。(佐藤 浩幸)

## 日常生かせる算数力

### 障害児向けの教材開発

#### 川崎

「Visual Arithmetic Circle」(ヴァーチュアスサークル) (川崎市麻生区) と教材開発会社「らしく」(同) が、障害

日常に生かせる算数力を。放課後等デイサービスを運営する「Visual Arithmetic Circle」(ヴァーチュアスサークル) (川崎市麻生区) と教材開発会社「らしく」(同) が、障害

販売し、子どもたちの学ぶ意欲を向上をサポートする。6月から

わってきた「らしく」の松木ゆう子社長(42)がタッグを組み、2年ほど前から構想を練ってきた。

教材は「a socca! (あ、そっか!)」と名付け、トランプやドリル、マグネットをセットにした内容。主に小学1年生向けで、児童発達支援事業所や特別支援学校などでの導入を想定している。ヴァーチュアス社の関崎淳一社長(40)と、大手出版社で教材開発に携

岡部恭幸・神戸大学院教授の学術指導の下、手指を使って学習できるよう開発。購入した指導者がオンラインで助言を受けられる仕組みも取り入れた。関崎さんは「将来製造業に就く障害児も多く、数の理解に役立ててほしい」、松木さんも「楽しく学ぶことで自信やモチベーションアップにつなげて」と呼び掛けている。

価格は初回のみ教材代4万円(税別)で1カ月の料金は2万5千円(同)。年間契約が必要。問い合わせは、ヴァーチュアス社044(3)22(8)360。(鈴木 崇宏)



算数教材を開発した関崎さん(左)と松木さん＝川崎市麻生区トランプやドリルなどがセットになった発達に気になる子ども向けの算数教材

価格が初回のみ教材代4万円(税別)で1カ月の料金は2万5千円(同)。年間契約が必要。問い合わせは、ヴァーチュアス社044(3)22(8)360。(鈴木 崇宏)

### 支援センターが市役所内に移転

#### 鎌倉

鎌倉市役所局辺地域を担当する地域包括支援センターが31日、市役所本庁舎1階に移転した。高齢者相談を幅広く受け付け、多様な相談や分野がまたがる困りごと

センターが「とせは同(61)を」

迅速に対応していく。市は昨年6月、ワンストップの「くらしと福祉の相談窓口」を市役所1階にオープン。今年3月までに1698人の利用があり、ここで受け付けた高齢者の相談をセンターにつなげて支援するなどしている。

2回定

### 4年間の市政運営を振り返る上地氏

#### 横須賀市長



### 市長選へ上地氏

#### 選挙事務所開き

を拝見 初め

声をお寄せください 暮らしの中の疑